

接地 3P30A 引掛防水コネクターボデー MH2638

安全上のご注意 警告、注意及び結線方法の内容をよくお読みの上ご使用ください。

感電、焼損や発熱による火災の原因になります。

警告

- 器具に表示されている定格を超えて使用しないでください。
- 結線方法を守ってご使用ください。
- 適用電線以外のものは使用しないでください。
- 使用する電線は、許容電流などを考慮して選定してください。
- より線を半田上げて接続しないでください。
- 端子ねじの締付けが緩い状態で使用しないでください。
- 本製品の防水性は電気用品安全法技術基準の「防雨形」に準拠しています。水中や水溜まりの中では使用しないでください。
- 適合するプラグ（明工社製 品番：MH2594 または MH2579）を完全に嵌合させた状態でご使用ください。
- ゴムボデーにコネクター本体を嵌め、ねじで止めてからご使用ください。
- コードグリップはコード孔と電線との隙間ができないように、確実にねじで締付けてください。
- ゴムボデーに亀裂が発生した場合、直ちにご使用を控えてください。

注意

- 油、薬品、洗剤のかかる場所や腐食性ガスの発生する特殊な環境下では使用しないでください。
- 高温多湿や粉塵の多い場所では使用しないでください。
- 直射日光を受ける環境下でのご使用は、なるべく避けてください。
- 本製品は引掛形器具ですので、適合するプラグを差込み口に回してロックした状態でご使用ください。
- プラグを中途半端に接続した状態では使用しないでください。
- 屋外で使用する場合は、器具の開孔面側（刃受穴側）を下向きにご使用ください。
- 刃の曲がったプラグは使用しないでください。
- 器具と接続した電線を束ねた状態で使用しないでください。
- 被覆が損傷した電線は使用しないでください。
- 接続した電線を過大な力で引っ張ったり、ねじったりしないでください。
- 濡れた手で触れないでください。

製造：株式会社 明互社
販売：明工商事株式会社

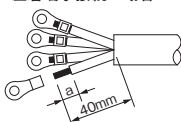
〒176-0021 東京都練馬区貫井 4-46-8
TEL: 03-3577-1155 (代)
FAX: 03-3577-0455
URL: <https://www.meiko-g.co.jp>

適用電線

2CT, 2RNCT	5.5mm ² 4 心
2PNCT	5.5mm ² 4 心, 8mm ² 4 心
VCT, S - VCT	5.5mm ² 4 心

電線ストリップ寸法（参考値）

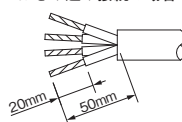
圧着端子接続の場合



【a寸法】

5.5mm² …… 8 ~ 9mm
8mm² …… 11 ~ 12mm

はさみ込み接続の場合



※心線はよじってください。

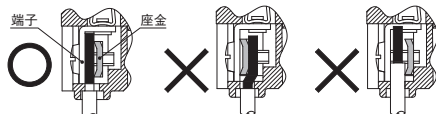
結線方法

・圧着端子接続の場合

適用電線の被覆を上図のストリップ寸法に合わせてむき、必ず適用圧着端子を使用し、適正工具にてカシメてください。端子ねじを外し、カシメた圧着端子を端子ねじに組み込んで確実に締付けてください。（下記の端子ねじの推奨締付けトルクを参照）

・はさみ込み接続の場合

適用電線の被覆を上図のストリップ寸法に合わせてむき、端子ねじを緩め、心線が座金と端子の間に入るように差し込み、確実に締付けてください。（下記の端子ねじの推奨締付けトルクを参照）



正しい結線状態です。
心線は奥までしっかり
差し込んでください。

心線が座金の裏に入
らないようにしてく
ださい。

座金が電線の被覆を
挟みこまないよう
にしてください。

・端子ねじの推奨締付けトルク：1.35 ~ 1.5N・m

〔注意〕 極性を合わせて結線してください。機器によっては三相モーターが逆回転する場合があります。その際は相を確認して接続仕直してください。

取扱説明書

適用圧着端子

5.5mm ²	R5.5-5
8mm ²	R8-5

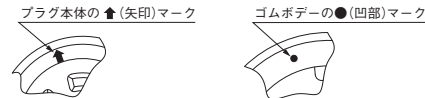
適合プラグ

品名：接地 3P30A 引掛防水プラグ
品番：**MH2594**
品名：接地 3P30A 引掛ゴムプラグ
品番：**MH2579**〔非防水〕

■使用上の注意■

防雨性能は適合する防水プラグ〔MH2594〕を組み合わせて、適用電線を使用した場合のみ発揮します。
強い雨水の掛かる場所などでご使用頂きますが、短時間でも強い水流にさらされるような場所や、水没するような場所ではご使用できません。

①コネクター本体に電線を結線した後、コネクター本体をゴムボデーに挿入し、取付ねじで固定してください。（コネクター本体とゴムボデーは、下図のようにコネクター本体の▲（矢印）マークとゴムボデーの●（凹部）マークの位置を合わせて挿入し確実に締付けてください。）



②電線は、コードグリップでゴムボデーが著しい変形をしないように確実に締付けてください。

